

【報告】令和8年夏季渇水の経過と対応等について

1. 令和8年夏季渇水の経過

- ・香川用水 第一次取水制限開始[8月3日9時～]
- ・香川用水 第二次取水制限開始[8月10日9時～]
- ・香川用水 第三次取水制限開始[8月19日9時～]
- ・香川用水 第四次取水制限開始[8月28日9時～]

2. 令和8年夏季渇水への対応

- ・第一次取水制限開始日から旧高松市[牟礼町、庵治町、塩江町、香川町、香南町、国分寺町を除く高松市区域]において減圧給水を実施。
- ・第三次取水制限開始日から旧丸亀市[飯山町、綾歌町を除く丸亀市区域]において減圧給水を実施。
- ・自己水源の有効活用、節水啓発

3. 宝山湖と栴川ダムの効果

- ・宝山湖について、香川用水の取水制限が強化された場合、減圧給水など一層の節水を行うとともに、自己水源のさらなる活用を行っても不足する水量を、宝山湖より取水することで夜間断水、時間給水を回避している。(第三時取水制限から取水開始)
- ・宝山湖を活用することにより、県内の配水需要に応じた取水及び放流の最適化が図られ、渇水時に重要となる水運用の効率化が可能となった。
- ・栴川ダム渇水対策容量から緊急水の補給を行い、県民生活や産業活動への影響など、渇水被害を軽減している。(第三次取水制限から放流開始)
- ・栴川ダムの整備に伴い、県内の水融通及び配分することができ、渇水時において安定的な供給が可能となった。

4. 今後の渇水対策の取り組み

- ・広域化整備事業により水源の一元管理や浄水場の統廃合などを行うことで、香川用水の取水制限への対応力強化を図る。
- ・渇水時に一時的に水道水源を確保するため、東部浅野連絡管を整備するなど、水源の融通を図るよう検討を行う。

西暦	和暦	水資源対策の歴史（平成2年～）
1990	平成2	田万ダム(綾川町)完成
1994	6	列島渇水、早明浦ダムの利水貯留量が建設以来初めてゼロとなる
1997	9	吉田ダム(小豆島町)完成
1999	11	門入ダム(さぬき市)完成 香川用水施設緊急改築事業着工 県営広域水道第二次拡張事業着工
2002	14	栗井ダム(観音寺市)完成
2003	15	綾川町へ県営水道から給水開始
2005	17	夏季渇水、早明浦ダムの利水貯留量が二度にわたりゼロとなる
2007	19	東かがわ市へ県営水道から給水開始
2008	20	夏季渇水、早明浦ダムの利水貯留量が20日間にわたりゼロとなる
2009	21	香川用水調整池「宝山湖」(三豊市)完成
		夏季渇水、香川用水の第3次取水制限開始に伴い宝山湖から水道用水に補給
2013	25	夏季渇水、香川用水の第3次取水制限開始に伴い宝山湖から水道用水に補給
2014	26	内海ダム再開発(小豆島町)完成
2017	29	香川県広域水道企業団設立
2020	令和2	香川用水施設緊急対策事業着工
2022	令和4	夏季渇水、香川用水の第3次取水制限開始に伴い宝山湖から水道用水に補給し、緊急時の対応として試験湛水中の 椋川ダムから渇水対策容量を水道用水に活用 取水制限は過去最長の215日間(2/18～9/20)
2023	令和5	椋川ダム(高松市)完成